

SAJ 指導者研修会 No3（実技）埼玉主管万座会場

12月15日（土）～16日（日）に万座温泉スキー場での指導者研修会 No3 が開催されました。

開会式では、SAJ立会 高橋哲男県連会長、総括 米田智幸教育本部長より地元からは、万座プリンスホテル支配人・塚本様より、ご挨拶を頂きました。講師研修会スキー場積雪 30 cmから、前日の降雪と気温の低下により、多少の積雪はあるが、安全に滑走できる十分なスペースが取れないため、開会式は、プリンスホテル内会場にて行われ、研修は、理論、実技、ミーティングの3つのローテーションに分け、1日目の研修会をスタートした。



開会式 高橋県連会長



開会式 米田教育本部長



開会式 プリンホテル支配人・塚本様

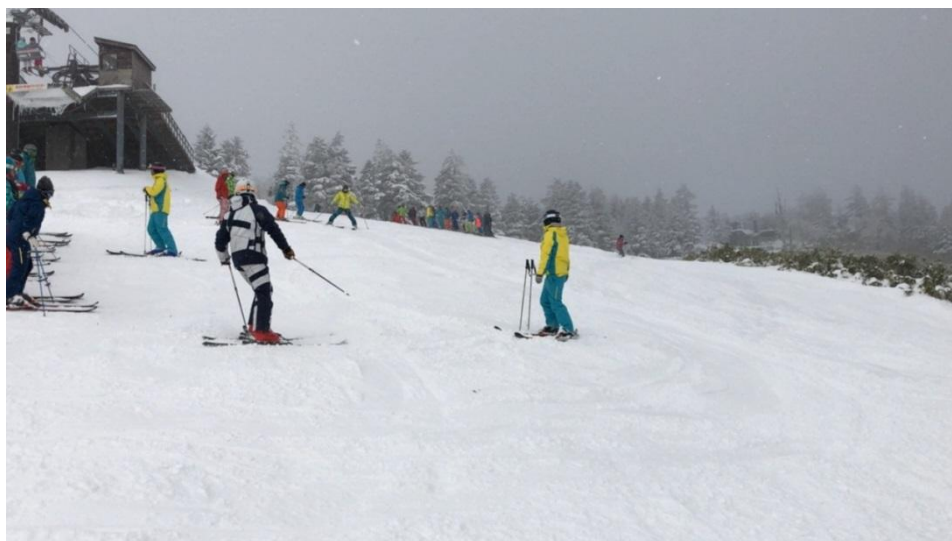
開会式後は、理論研修は、主任講師である米田智幸S A J 専門委員の解説により

中央研修会を撮影した映像を観ながらナショナルデモンストレーターの演技をよく確認し滑りのイメージを作られた。



講習風景 1

実技研修は、初歩動作の指導の実践、三本の矢の根幹である滑走プルークから、基礎パラレルターンへの展開、指導の実践について、研修を進められた。



講習風景 2

ミーティング研修では指導の現場での、疑問点、ディスカッション形式を取り、話し合う事で、より、指導の実施への理解を深めて頂く。



講習風景 3



デモンストレーション

2日目は1日目の積雪により、通常通り、デモンストレーションを行われ、米田主任講師の解説により、理論、実技、ミーティング研修で学んだことが、より深く理解されました。



閉会式

閉会式では、研修会責任者である、内田 敏教育本部副本部長により閉会の挨拶を頂きました。

多様なコンディションの中滑って頂き、本格的にスタートするスキーシーズンに向けて充実した研修会となりました。

指導委員会